

スタッドレスタイヤ PART.1

夏タイヤ

基本は春夏秋ね～

なんで必要なの？



冬タイヤ



冬は僕におまかせ

僕が
分かりやすく
解説するよ!



やってきました、スタッドレスタイヤの季節です。え～っ、でもまだ雪が降っていないよ、というあなた。そんなあなたにこそしっかり読んでほしい、タイヤマスターへの道。スタッドレスタイヤは雪が降ってからじゃ遅いんです。冬になって気温が下がってきたら、夏タイヤを冬タイヤに交換するのが安全走行への第一歩。さあ、あなたも夏／冬タイヤをしっかりと使い分けて、安心・安全運転ができる立派なタイヤマスターになってください。

RCカーやスロットカーといったオモチャから、1000馬力のチューニングカー、レーシングカーまでタイヤに関してシビアな何でも走り大好きおじさん。実際、おじさんが乗ったレーシングカーのミニカーもあるくらいだ。でも、一般道では皆さんと同じように普通に走るババドライバー。モノの良し悪しをはっきりと言う正直者だから、そのコメントはバッチリと参考になるぞ。

桂“コボちゃん”伸一おじさん

(※ちゃんとしたモータージャーナリストです)

ボンチ絵：有野 真
まとめ：編集部

1. 夏タイヤと冬タイヤ 季節に合わせて安全のために履き替える

コボちゃんのワンポイント

雪が降っていないから、まだ路面は凍結していないからと冬になってもスタッドレスに履き替えない人がいるけど、実は間違い。夏タイヤは外気温が7度以下になるとゴムが硬化し始めて、グリップ性能が落ちる。つまりブレーキ性能やコーナリング性能が低下して危険な状態になるんだね。外気温7度以下の場合、ドライやウエット路面でもスタッドレスの方が安全。地域差はあるけど、非降雪の都市部も12月から3月末まではスタッドレスにするのが理想なんだ。



夏タイヤ

外気温7度以下ではグリップ低下
雪や氷の上ではツールツル



夏タイヤは
気温が
7度以下じゃ
性能が
落ちるんだ



冬タイヤ (スタッドレス)



外気温7度以下では俄然安全
雪や氷の上でもスイースイ